

大会結果報告

- 1 大会名 第110回一宮市 市民将棋大会
- 2 開催日時 令和3年11月7日(日)
- 3 会場 JR尾張一宮駅前ビル (iビル) 7階ビックホール
- 4 主催 一宮市教育委員会・一宮市レクリエーション協会 110th_ichinomiya_shogi_kekka_20211107
- 5 後援 中日新聞社
- 6 主管 尾張一宮将棋同好会
- 7 結果 合計63名参加

クラス (参加数)	3連勝者			
A級 (16名)	荒木 開	平良 清光		
B級 (8名)	豆畑 薫			
C級 (39名)	荒木 さとみ	荒深 光規	伊藤 篤樹	加藤 夢人
	後藤 流空	豊永 悠人	永井 暖	若杉 咲玖
	後藤 蒼空	祖父江 康叶	西巻 真仁郎	時田 湊人
合計 (63名)				



C級の表彰式の様子

今年一宮市は、市制100周年を迎えました。一宮市民将棋大会も110回(55年)を数えます。

新型コロナウイルス感染症の前は240名の参加者で本大会を開催しておりましたが、今年6月の109回大会は中止となり、今回は定員60名と規模を縮小しての開催となりました。

そのような中で、優勝盾は15個用意でき、一宮市出身の中澤沙耶女流初段と脇田菜々子女流初段による指導対局も実施でき、関係者一同嬉しく思っております。

一宮市からは本大会へのご理解ご支援ご協力を頂いており、改めて感謝とお礼を申し上げます。引き続き一宮市出身の豊島将之先生へのご声援と応援も、よろしくお願い申し上げます。

尾張一宮将棋同好会 神田和徳